



がまチヨコ



蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者：東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所：東近江市市子川原町461-1・蒲生コミュニティセンター内 TEL / FAX：0748-55-3030

蒲生あかね夏祭り ～3年ぶりに開催！～

7月23日(土)第51回蒲生あかね夏祭りをステージショー、夜店、花火の内容でコロナ感染症拡大防止策(検温、消毒)を取りながら、3年ぶりに開催しました。

会場には、ゆかた姿の子ども達も多く約3,600人で賑わいました。

ステージショーでは、蒲生地区内で活動されている太鼓やフラダンスなど、4団体が日頃の練習の成果を発表していただきました。ステージショー最後は、Jazzバンド「キャサリン」の歌と演奏、なつかしい歌もあり盛り上がりました。

お楽しみの夜店には、かき氷、たこ焼き、焼き鳥、ポップコーン、元気ぱっぱなどの出店があり、どの店も長い行列ができ最後まで賑わっていました。

祭りの最後は、540発の花火打ち上げです。夜空を焦がす壮大な色とりどりの花火の迫力を身近で楽しんでいただき、大きな歓声や写真に収める様子があちこちで見られました。

コロナ禍での開催には心配もありましたが、たくさんの参加をいただき、特に若い人達、子ども達が多く、夏の思い出のひとつとして大事なイベントであることを確信しました。最後になりましたが、多くの皆さまより花火協賛金をいただき厚くお礼申し上げます。



- ①540発の花火
- ②蒲生野太鼓わらべ組
- ③BODY☆PiNK
- ④あかねジュニアバンド
- ⑤ハウリオ
- ・フラスタジオ・マハロ
- ⑥6店の夜店
- ⑦キャサリン

【蒲生あかね夏祭り実行委員会】

健康づくり講座 ～健康で長生き～

7月28日(木) 蒲生医療センター整形外科、坂井田稔先生を講師に、健康づくり講座を開催しました。

「健康で長生き」は、誰もが願うことです。そのために、健康な生活習慣は大事なことで、なかでもウォーキングは手軽にできる有酸素運動です。歩き方は、目線は少し先(20～30m)で、歩幅をいつもより大きく、そして目標は1日5,000歩以上、さらに筋トレを組み合わせることで効果が上がるそうです。

また、先生のお父様が「元気で長生きするには口と足を

鍛えることだ」と仰っていたとお話もあり、高齢になってもしっかり食事がとれるように、口腔の健康も心掛けるようにと教えて頂きました。ユーモアを交え熱心に教えて頂き、参加者の皆さんそれぞれの日常生活に、取り入れる事が出来るヒントを頂きました。
蒲生地区まちづくり協議会(ふれあい交流部会)



防災食講座の案内

【日時】9月14日(水) 10:00～11:30
【会場】蒲生コミュニティセンター 学習室7
【内容】講演:「災害時に備えて非常時をおいしく」
講師:管理栄養士 大田 初代 氏
【持ち物】筆記用具、飲み物、マスク
【定員】30名(先着)
【申込み&お問い合わせ】
蒲生地区まちづくり協議会事務局まで
Tel/Fax 0748-55-3030(月～金の午前中)
蒲生地区まちづくり協議会(ふれあい交流部会)



蒲生の川を守ろう

「除草作業とゴミ拾い」



川づくりの活動は、平成22年に佐久良川・日野川の美化活動から始まり、平成29年には河川愛護活動で知事表彰を受け、現在に至っています。

今年も第1回6月の佐久良川には小椋市長はじめ、県土木交通部、流域政策局河川・湾港室からも参加いただきました。そして、各自治会、各種団体、蒲生町農協、地元企業、地域活動協力隊など多方面から総勢220名の参加をいただきました。第2回日野川では69名の参加をいただき、昨年はコロナの影響で1回しか除草作業ができずにいたので背丈の高い状態でしたが、綺麗に刈り取る事が出来ました。佐久良川の河川改修工事がようやく始まりましたが、年々地球温暖化の影響か大雨の危険性が増しています。地道な活動の積み重ねが地域住民の意識向上に繋がり、行政だけに頼らず、少しでも我々の力でふるさとの川を守り続けたいと思います。今後も「除草作業とゴミ拾い」にご協力お願いいたします。



蒲生地区まちづくり協議会
(蒲生野川づくり委員会)

ぶらり 近江 鉄道 シリーズ ガチャコンに乗って

(日野駅編)

日野駅は明治33(1900)年誕生で、120年以上前のこと。大正時代の建て替えを経て、日野駅再生プロジェクトにより、現在の駅舎は3代目と言うことになる。日野の人達の熱い思いで整備された駅舎は古きを残しながら、新しいものを取り入れている。駅舎内の「なないろ」もそのひとつ。アイスコーヒーを注文して次の電車を待った。



蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)

～びわ湖の魚と環境を学ぶ!～ ふるさと学習講座

あいがもけんぶん塾



7月17日(日) 蒲生コミュニティセンターにおいて、ふるさと学習講座「あいがもけんぶん塾」の令和4年度第3回が開催され、前畑政善さん(元神戸学院大学教授)を講師に迎え、「びわ湖の魚と環境、そして人」と題した講演がありました。

滋賀県立琵琶湖文化館や滋賀県立琵琶湖博物館に長年勤務された講師の前畑さんは、淡水魚のオオクチバスやナマズ類、また水田に生息する魚類の生態研究の第一人者です。びわ湖に生息する魚類(固有種や外来種)の知られざる生態や行動について詳しく

く解説を受け、びわ湖の環境や我々人間の暮らしとの関わりについて学びました。

あいがもけんぶん塾は多彩な内容の講義を予定しており、興味のある回だけの受講もできますので、気軽に多くの方に受講していただきたいです。

次回は9月25日(日)「古文書で見る近世近江の農村事情」(講師:水本邦彦さん)の予定です。



【蒲生コミュニティセンター】

新型コロナウイルスと共に暮らす ～正しく恐れよう～

7月に入り、第7波がやってきました。連日過去最高の感染者数と報じられています。病院へ行ってもなかなか診察してもらえないという方が増えてきたという声も聞こえてきます。そこで、重症、中等症、軽症など罹ったときに、自分の状態の目安として考えていただけたらと思います。

新型コロナウイルス感染症 重症度分類（医療従事者が評価する基準）

重症度	臨床状態	診療のポイント
軽症	呼吸器症状なし or 咳のみで呼吸困難なし いずれの場合であっても肺炎所見を認めない	<ul style="list-style-type: none"> 多くが自然軽快するが、急速に病状が進行することもある リスク因子のある患者は入院の対象となる
中等症Ⅰ 呼吸不全なし	呼吸困難、肺炎所見	<ul style="list-style-type: none"> 入院の上で慎重に観察 低酸素血症があっても呼吸困難を訴えないことがある 患者の不安に対処することも重要
中等症Ⅱ 呼吸不全あり	酸素投与が必要	<ul style="list-style-type: none"> 呼吸不全の原因を推定 高度な医療を行える施設へ転院を検討
重症	ICU 入室 or 人工呼吸器が必要	<ul style="list-style-type: none"> 人工呼吸器管理に基づく重症肺炎の2分類（L型、H型） L型：肺はやわらかく、換気量が増加 H型：肺水腫で、ECMOの導入を検討 L型からH型への移行は判定が困難

蒲生地区まちづくり協議会（広報企画委員会）

蒲生野・万葉ロマンの会 (第1回・講演会)

東近江市には、万葉や蒲生野にかかわる多くの歴史文化遺産が存在し、渡来文化の影響も見ることができることから、これまで郷土文化に尽力いただいた方々や有識者、市辺地区、蒲生地区まちづくり協議会等が集い「蒲生野・万葉ロマンの会」を発足。第1回目として6月24日、市辺コミュニティセンターに於いて講演会が執り行われました。前半は「東近江市の歴史文化構想における万葉・渡来文化・蒲生野について」と題し、能登川博物館館長 杉浦隆支氏が貴重な遺跡や寺院などを改めて紹介いただきました。後半は「蒲生野・万葉ロマンのまちづくりの歴史とお菓子作り」で井上製菓専務 井上由美氏から市の花で額田王と大海人皇子の相聞歌に歌われたムラサキを使った特産品開発と万葉歌碑の建設に携われた出目弘氏の郷土への熱い思いを語っていただきました。次回は11月18日(金)蒲生コミュニティセンターでの予定です。



・杉浦氏



・ムラサキも展示



・井上氏

蒲生地区まちづくり協議会（万葉ロマンの里づくり部会）

満開のコスモスを楽しみに！

地域活性化部会の永遠のテーマ「蒲生スマートインター周辺の活性化を考える。」のベースになっている活動として、スマートインター近くの市有地にコスモスを咲かせていますが、8年目となった今年は、7月9日の早朝に種まきをしました。

コスモスに限らず、花の種は非常に軽く、薄っぺらいものなので、培養土に混ぜ培養土ごと、ほ場に蒔いていきます。培養土が覆土の代わりに也成为、ちょうどよいあんばいになります。当日は、少人数でしたが、効率よく作業が進み、短時間で種まきを終わりました。

秋に、満開のコスモスが咲き誇ることを楽しみにしています。蒲生地区まちづくり協議会（地域活性化部会）



お詫びと訂正

7月号に掲載の「コガモ通信」のメニュー金額が誤っておりました。正しくは以下のとおりです。
 ○和牛すき焼き定食：1,200円
 ○豚の佐久良川みそ焼き：800円
 ○オムライストマトカレー：800円
 お詫びして訂正します。

再発見

連載

がもうの話

蒲生地区まちづくり協議会
(万葉ロマンの里づくり部会)

110

戦時中の金属類の供出

今から80年前、日本は日中戦争に続けてアジア・太平洋戦争を行っていた。その過程で、戦闘機や砲弾などの兵器を作る原料が不足したため、1941(昭和16)年8月に金属類回収令が出された(1943年に内容を強化)。それにより、地域や家庭に存在したありとあらゆる金属類が供出された。

石塔寺の三重石塔の東側にある「八千四石仏集座結願記念」地蔵も、当初は銅製の地蔵尊であったが、法令に基づき供出された。各町内の寺院からは梵鐘が出された。『写真アルバム 東近江・日野の昭和』(樹林舎、2021年)には、岡本の梵釈寺、木村の長徳寺の写真が載る。鐘楼から降ろされた梵鐘には赤い襷が掛けられ、檀家の人も集まって記念写真が撮られ、荷車で近江鉄道の駅に運ばれた。

寺院からは梵鐘だけでなく、仏具、火鉢など、あらゆる金属類が出された。一般の家からも銅製樋、火鉢、蚊帳の釣り手、仏具を始めとする建物・生活用具が、隣組などを通じて供出された。生活用具の多くは、陶製湯たんぽ、陶製下ろし皿のように、金属類に代わって陶器製の品物になった。



石塔寺の銅製地蔵尊
(滋賀県特定歴史公文書「昭-す-19」より)



蒲生コミュニティセンター

〒529-1531 滋賀県東近江市市子川原町 461-1



蒲生コミュニティセンター
Line 公式アカウント
ID@508qfqtn



★ 教室・講座あんない ★



参加者募集中



いきいき運動教室 (受講生対象)

9月5日(月)・12日(月)・26日(月)

10時~11時30分 ※参加費必要

詳しくは蒲生コミセンへお問い合わせください

蒲生コミュニティセンター 学習室7

講師：三浦 貴子さん



あいがもけんぶん塾

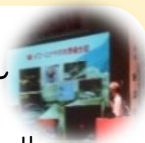
9月25日(日) 13時30分~

受講料 500円 (当日 700円)

蒲生コミュニティセンター 小ホール

「古文書でみる近世近江の農村事情」

講師：水本邦彦 氏 (京都府立大学名誉教授)



蒲生わいわいサロン 募集終了

9月14日(水) 10時~ 参加費無料

蒲生コミュニティセンター 小ホール

(内容) 鉛筆デッサンをしてみよう!!

あかねふるさと塾 (受講生対象)

9月21日(水) 9時30分~

蒲生コミュニティセンター 学習室2

(内容) クラフト教室



音楽の散歩道

9月23日(金・祝)

13時30分~ 参加費 500円

★要申込 9/1~受付開始 (電話可) 先着80名

蒲生コミュニティセンター 小ホール

♪オーボエとバイオリンの生演奏♪



詳しくは QR コードよりチラシをご覧ください

●申込・問い合わせ先 蒲生コミュニティセンター

☎ 0748-55-0207 IPO50-5801-0207

FAX0748-55-3898

📅【9月休館日…6日(火) 19日(月)】



わいが屋@せせらぎで楽しいひと時を♪

気軽に立ち寄って、ワイワイガヤガヤ思い思いに過ごせる“みんなの拠り所”『わいが屋@せせらぎ』。蒲生地区のみなさんの「できる」や「得意」を活かした楽しい企画を考えています。今回はびわこ学院大学ライフデザイン学科の竹下則子先生にお越しいただき、歌と音楽ゲームを行います。どなたでも参加可能です。お誘い合わせの上、是非お越しください!

9/15
(木)

13:30~15:00

『ピアノとともに合唱しよう♪』



コーヒー
100円

場所
問合せ

東近江市社会福祉協議会 蒲生事務所せせらぎ

東近江市市子川原町 676-1

☎ 0748-55-4895 IP 050-5802-2528

蒲生子育て支援センター 子育て情報



うんどうあそび

《親子みらいちゃんルーム》

これから体を動かすのに心地よい季節になってきます。かけっこや体操などに親子で参加し、体を動かして遊ぶ楽しさ、心地良さを味わいませんか。

9月12日(月)から申し込みを受け付けます。ご参加お待ちしております。

日時：10月20日(木)

10:00~11:30

対象：未就園児と保護者

場所：蒲生コミュニティセンター

お問合せは…蒲生子育て支援センター

Tel.0748-55-4889

IPO50-5802-9361



蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。



がまチョコに皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

Email: gamomachiko@e-omi.ne.jp TEL/FAX:0748-55-3030

←がまチョコのバックナンバーも見られます。

蒲生地区まちづくり協議会 (広報企画委員会)

■蒲生地区の人口

(令和4年8月1日現在)

人口：14,316人(+23)

男性：7,100人(+33)

女性：7,216人(-10)

世帯数：5,442 (+40)

※()内は前月比